

第 100 回東京箱根間往復大学駅伝競走 糖質コルチコイドについて(案)

S9. 糖質コルチコイドについての取り扱いが、2022 年 1 月 1 日より厳格になりました。

1. 競技会(時)の糖質コルチコイドについては、2022 年 1 月 1 日よりすべての注射経路が禁止されます。注射経路の例としては、静脈内、筋肉内、関節周囲、関節内、腱周囲、腱内、硬膜外、髄腔内、滑液嚢内、病巣内（ケロイド等）、皮内および皮下などがあります。
2. 糖質コルチコイドによる治療が必要な場合には、その薬物のウォッシュアウト期間（下表参照）を競技会（時）までの間に設ける必要があります。
3. 糖質コルチコイドの経口投与には、口腔粘膜、口腔内(頬)、歯肉内及び舌下経路を含みますので、競技会（時）には使用できません。
4. 用法用量に従った吸入や局所使用(歯根管内、経皮、経鼻、点眼、肛門周囲塗布を含む)による糖質コルチコイドの投与は、競技会（時）にも使用可能です。

糖質コルチコイドのウォッシュアウト期間

糖質コルチコイドのすべての注射経路が競技会(時)において禁止されます。競技者およびサポートスタッフは以下の点について注意してください。

1. 競技会(時)の糖質コルチコイドのすべての注射使用は治療使用特例(TUE)申請が必要です。
2. 競技者は、糖質コルチコイドを経口・筋肉内・局所、直腸投与した時点から競技会(時)の開始時点(すなわち、競技者が参加する予定の競技会前日午後 11 時 59 分に開始)までの最低限の下記ウォッシュアウト期間を遵守してください。すなわち、ウォッシュアウト期間に当該薬剤を使用すると違反が疑われる分析報告となる可能性があります。

経路	糖質コルチコイド 一般名	ウォッシュアウト 期間
経口（口腔粘膜、口腔内(頬)、歯肉及び舌下投与も含む）	すべての糖質コルチコイド	3 日
	ただし、トリアムシノロンアセトニド	10 日
筋肉内	ベタメタゾン、デキサメタゾン、メチルプレドニゾロン	5 日
	プレドニゾロン、プレドニゾン	10 日
	トリアムシノロンアセトニド	60 日
局所（関節周囲、関節内、腱周囲、腱内）	すべての糖質コルチコイド	3 日
	ただし、トリアムシノロンアセトニド プレドニゾロン、プレドニゾン	10 日
直腸※	すべての糖質コルチコイド	3 日
	ただし、トリアムシノロンジアセテイト、 トリアムシノロンアセトニド	10 日

※2024 禁止表に追記あり

ウォッシュアウト期間中に、禁止されている経路を通じて糖質コルチコイドを投与する必要がある場合、遡及的治療使用特例(TUE)申請にそなえ、競技者および治療した医師は適切な準備をしてください。本文書は日本陸上競技連盟医事委員会発出文書に追記したものです。